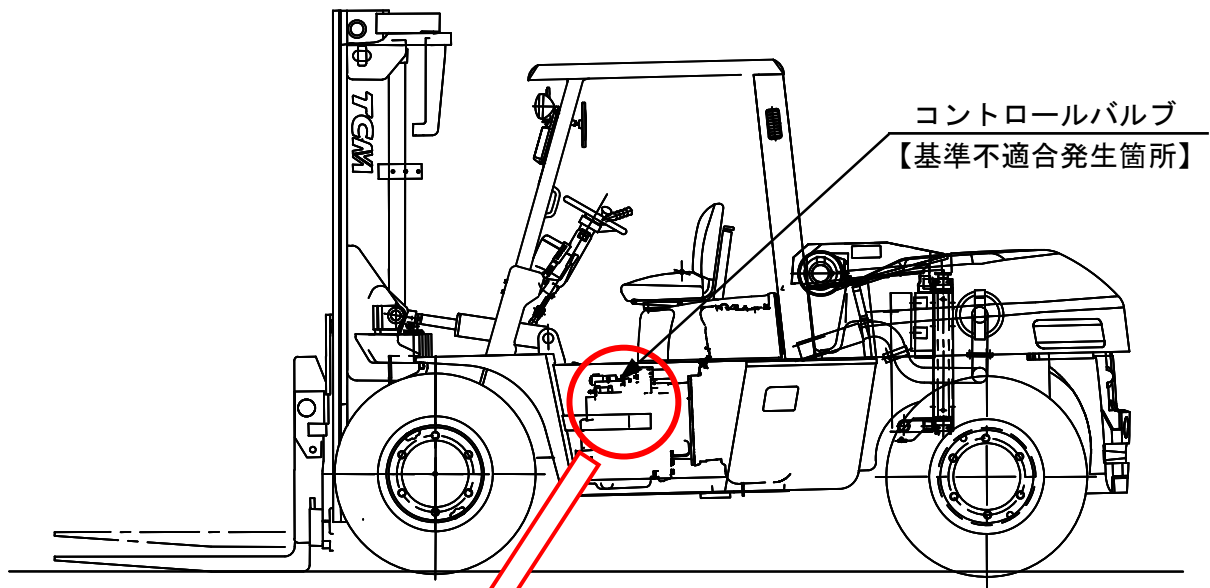


改善箇所説明図



【基準不適合発生箇所】

トランスミッションのコントロールバルブに備えられているアキュムレータにおいて、内部のストッパロッドが短いため、アキュムレータスプリングが疲労により折損する場合がある。そのため、アキュムレータピストンが正常に作動せず、シフトレバーをニュートラルに操作してもクラッチがつながった状態となり、車両が走行するおそれがある。

【改善措置内容】

全車両、コントロールバルブのストッパロッドを対策品に交換するとともに、アキュムレータスプリングを新品に交換する。

【改善内容】

ストッパロッド長さ変更により、アキュムレータスプリングが折損した場合でもクラッチへ油が流れないため走行しない。

